

都市再生整備計画事後評価原案（折尾地区【第4期】）に寄せられた市民からの意見

5件のご意見が寄せられた。主な意見は下記のとおりである。

カテゴリ	主な意見	市の考え方
これまでの取組みに係る評価に関する意見	居住人口が減少している中、公示地価が上昇している、というデータと『今後は都市再生整備計画区域内の公共施設や宅地の整備が進むことで、居住人口は増加に転じる』という見込みはそれだけでは矛盾があるように感じる。 地価価格が居住を希望したいターゲット（対象者）の収入に對しどうなのかのデータを必要とするだろう。 また、折尾駅周辺の就業場所（福岡市、小倉、地元）などへの移動時間やその安定性なども鑑みる必要があるのではないか。	現在、駅南側では土地区画整理事業を実施しており、都市基盤の整備が進み、まちが成熟しつつあることから、まちの潜在的な価値が着実に高まっております。しかし、事業の性質上、整備に伴い住居の仮移転が生じることから、一時的に人口が流出している状況です。一方、事業の進捗により、区内で中高層マンションの建築計画が複数あることから、今後の人口増加が期待されています。ご意見にありますように、これらの様々な要因（人口や収入、移動時間等）が影響しあって数値として表れていることを念頭におき、適切な効果分析に努めてまいります。
これからのまちづくりに関する意見	土地高騰化が考えられそうである以上、居住人口が低迷する可能性は否めませんが、だからといって、開発が失敗というわけでもない。北九州市民憲章に書かれている『緑を豊かに 清潔で美しいまちにします』などのとおり、治水を旨く整備しつつ、公園の整備や個々の住居の底の保育を勧め、創作物をお互いに見せ合い交流を深めるような、高級住宅街化させる内容の計画するという考え方もあるだろう。なお、マンションなど中高層を建てるのか、中低層を基本とするのかは、周辺の就労環境をも含むことになると推察する	いただいたご意見を関係部署と共有し、北九州市民憲章の理念を踏まえた具体的な施策を検討し、市民の皆様にとって真に魅力的な居住環境の創出に向け、引き続き取り組んでまいります。
これからのまちづくりに関する意見	仮にも、航空自衛隊の芦屋基地が拡張等をする場合は、計画をさらに見直す必要があるかもしれない。 近年、防衛費が上昇傾向にあり、芦屋基地の重要性も深まる可能性を否定できないためである。今後の想定として、芦屋方面への産業や交通網の整備を視野に入れて計画しておくべきであろう。また、福岡市とコラボを目指しているという事であれば、戸畑地区・八幡地区・若松地区と福岡市への交通網の強化も視野に計画すべきであろう。 （いわゆる博多－若松・戸畑、小倉の弾丸列車、特急・急行・指定席のある快速など） 状況によっては、空港やその周辺の拡張や軍民共用空港の可能性も視野に入れるべきだろう。	今後の防衛政策や学術研究都市の「G-CITY戦略」など、近隣地域の動向を注視しながら、社会情勢の変化に応じた施策に取り組んでまいります。また、交通網の強化については、いただいたご意見を関係部署と共有し、今後の取組みの参考にさせていただきます。
これからのまちづくりに関する意見	適切な医療とコラボする介護関連設備（介護しやすい住宅・アパートの充実化などやデイケア施設など）の誘致を検討しないといけなと推察する。学園都市でもあるわけだが、必要になると思われる介護とコラボする産業の誘致、それが学生のアルバイト先になるなどの可能性も視野に入れる必要があるだろう。介護もうまく出来そうなやさしい街を目標とすることの明記を希望する。	少子高齢化が進む中、本市でも医療や介護に関するサービス提供の体制を強化する等の課題があることを認識しております。いただいたご意見を関係部署と共有し、今後の取組みの参考にさせていただきます。
これからのまちづくりに関する意見	遊具等を設置するというのは、子育て世代向けに良いと思う。 ・もう少し年齢層を上げ、例えばバスケットボールのコートなどを設置するなどすれば、中高生も集まってくると思う。 ・水辺を設置すれば、生き物も集まってくると考えられ、市民のいこの場になると思う。 ・近年、夏は暑いので、木陰や空調ルームなどの暑さを和らげる空間の設置や自動販売機がカフェなどを設置しても良いと思う。	いただいたご意見を関係部署と共有し、子育て世代だけでなく、幅広い市民の皆様にとって利用しやすい公共空間の整備に取り組んでまいります。

都市再生整備計画事後評価原案（東田地区）に寄せられた市民からの意見

4件のご意見が寄せられた。主な意見は下記のとおりである。

カテゴリ	主な意見	市の考え方
これからのまちづくりに関する意見	遊具等を設置するというのは、子育て世代向けに良いと思う。 ・もう少し年齢層を上げ、例えばバスケットボールのコートなどを設置するなどすれば、中高生も集まってくると思う。 ・水辺を設置すれば、生き物も集まってくると考えられ、市民のいこの場になると思う。 ・近年、夏は暑いので、木陰や空調ルームなどの暑さを和らげる空間の設置や自動販売機がカフェなどを設置しても良いと思う。	いただいたご意見を関係部署と共有し、子育て世代だけでなく、幅広い市民の皆様にとって利用しやすい公共空間の整備に取り組んでまいります。
これからのまちづくりに関する意見	東田地区は、製鉄業の発祥の地として全国の認識度が高い。地元企業とコラボした資料ルームなどがあれば、観光客の興味を惹き、見学を促す契機になると思う。	現在、スペースLABO ANNEX内に世界遺産「明治日本の産業革命遺産-製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業」や八幡の地に製鐵所が建設された歴史を紹介展示する世界遺産センターを整備し、周知、PRを行っています。いただいたご意見を参考にさせていただきながら、今後も観光客の興味を惹くような取り組みを継続してまいります。
これからのまちづくりに関する意見	周辺との連携はまだまだ不十分であると推察する。 冬は寒く、防風可能な通路がほしい。	今後も周辺地区との回遊性向上に向けた取り組みを推進してまいります。 なお、防風可能な通路の設置につきましては、計画はございません。
これからのまちづくりに関する意見	ベンチが壊れたままの所や、歩道が汚れているところがある。本当に観光地化を目指しているのであれば維持管理をしっかりしてほしい。 老朽化に伴い大規模改修が予定されている警ホールについて、東田地区へ移転してはどうか。 スポーツ関連の誘致も期待したい。 北九州空港や福岡都市圏の強化を前提としたうえで、温水プールやホテルの誘致を期待する。 通勤や通学、観光客の利用を見据え、スペースワールド駅と博多や下関、市内の主要駅を結ぶ弾丸列車（特急・急行など）やバス路線等の整備を期待する。 市内の老朽化した医療機関の建て替え等を見据え、緊急時の救急対応設備を備えた病院や看護学校の整備を期待する。	住民や来訪者に魅力的な都市環境の形成に向け、いただいたご意見を関係部署と共有し、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。